

## 同調実験(前の人につられて挨拶をするのか)

雨笠 正太郎、小谷野 菜、井上 真由

### 1. アッシュの同調実験とは

複数の回答者を集め、その内の一人以外はサクラとなり全員一致で正解とは違う答えを選んでもらう。すると、その一人もサクラにつられて正解とは違う答えを選びやすくなってしまおうという実験である。

### 2. 実験方法

学内で先生とすれ違った時、先に歩いている人が挨拶をした場合、それにつられて後ろを歩く人も挨拶をするかを実験した。

### 3. 実験結果

今回は、被験者の反応を「声を出して挨拶をした」、「会釈のみした」、「何も反応がなかった」の3つに分けて分析を行った。

$\chi^2$  乗検定を行った結果、「声を出して挨拶をした」は、 $p$  値が 0.041 となり、また「何も反応がなかった」も、 $p$  値が 0.0233 となり前を歩く人が挨拶をした場合としない場合で有意差が見られた。